

## ガイド技術を維持する為には勉強し続ける事が大切

どんな講習会でも予算と時間が許す限りは参加して学びますよ

山旅人のガイドさんを紹介する「山案内人通信」。今回は大分県臼杵市在住の高野努さん。現在、山旅人をお願いしている主なガイドさんの中では最年少の1972年生れ(26年8月現在・41歳)。国内外を問わず、多方面を案内されるマルチエリアガイドです。

ひかえめな性格なのであまり表に出す事はありませんが、登山に限らず多様なジャンルに対して幅広い知識をお持ちで、お話される内容の面白さにはいつも驚かされます。そんな高野さんにこれからのガイドや登山について、いろいろと質問をしてみました。

◎=高野 努氏  
☆=スタッフ(堀 祐希)

☆高野さんがプロガイドとして大切に思っている事は、どんな事でしょうか？

◎当たり前の事ですが、技術や知識を向上させる為の努力は惜しまないという事ですね。遠い昔に講習を受けただけで、その時覚えた情報を基に何十年もガイドをしているという方もおられます。日本の場合、国が定めたガイド資格というのがありませんので違法行為では無いのですが、正直これは大変危険な事です。例えばセルフレスキューの知識ひとつをとっても、国内外で発生したいろいろな事故事例を基に、より安全で確実な対処法を研究し常に最新のものに更新されます。つまり一度だけガイドの勉強をすればOK!なんてものでは無く、どんどん新しくなる情報を取



冬はスキーのガイドも  
いつかはソルトレイクスキーツアーをやって、  
皆さんとも滑りたいとか。



山旅人事務所にてガイド 高野 努さん  
神戸大学法学部を卒業し、商社に勤めていた高野さん。好きな山の仕事をしたいと山岳ガイドに転身されました。

り入れて常に最新のテクニックを学ぶ事が重要なのです。

☆なるほど、その点を強く意識されている訳ですね。高野さんにガイド依頼をする際、「そこは講習会が入っているダメ」と断られる事が多い理由がわかりました。

◎そう言わないで下さい。予め言ってもらえれば山旅人の仕事を優先しますよ(笑)  
まあそれはさておき、中でも私が特に意識している事はいろいろな角度からテクニックを学ぶという事です。一つの組織だけの情報では無く、様々な組織の講習会等に参加する事により、いろいろな角度から見た情報を得る事が出来ます。例えば救急法の場合、「人里での救急法」と「野外での救急法」があります。山岳ガイドなので野外だけ知っておけば良いと考えがちですが、野外での救急法というのは人里にはある物が無い、つまり悪条件で作業する事を前提に考案されたテクニックです。したがって救急車や道具があるという条件では人里での救急法が当然効果ありますよね。現実には人里に近い山麓でお客様が怪我をする事もありますので、両方のテクニックを勉強する必要があります。だから私は多種多様な講習会に参加するのは。今後も時間とお金が許す限りは続け

一所懸命  
心に響く  
旅づくり

高野努さん

日本山岳ガイド協会認定ガイド(山岳ガイド)  
信州登山案内人  
Wilderness First Responder

☆高野さんがガイドとして日頃ご一緒しているお客様方に対して、何か伝えたい事や良いアドバイスはありますか？

◎まず伝えたい事はとにかく事故を起こさない事です。誰も事故を起したくて起す方はいませんので、そんな事は言われなくても…と言われそうですが。私は一般登山道での事故のほとんどは「遊び意識の無い登山」に原因があると感じています。遊びのはずの登山が山頂に行く仕事になってしまっている方は要注意です。登山の面白さは目的地に到着するまでのプロセスにあり、山頂もそのプロセスの一つにすぎないのです。「山頂に行かなければこれまでの苦労が水の泡だ」なんて考える方は山の楽しみ方を理解されていない可哀相な登山者だと思います。



目指すのは山頂ではなく安全に下山する事です。

高野 努

### ◆◆◆北九州の城めぐり7日間◆◆◆

中世から近世にかけての北九州のお城、城跡をめぐります。残念ながら九州には現存天守はひとつもありません。天守閣のすべては模擬天守または復元天守です。しかしながら歴史をかんがみるにその城の存在意義や素晴らしい城下町遺構など興味は尽きません。ぜひ、一緒に北九州の城めぐりしませんか？なお、南九州の城めぐりやその他地域の城めぐり等順次開催予定です。

#### 船中2泊・現地4泊

①夕刻 六甲アイランド→フェリー乗船 ②大分着＝府内城および周辺見学（1h）佐伯城および周辺見学（2h）臼杵城（丹生島城）および周辺見学（2h）臼杵（泊） ③豊後竹田城（岡城）見学（3h）熊本城見学（3h）熊本（泊） ④フェリー→島原 島原城 原城址 神代鍋島陣屋 日野江城など一日かけて島原の乱ゆかりの城跡をめぐり 雲仙温泉（泊） ⑤大村城（1h）平戸城（1h）昼食 名護屋城（2h）唐津城（1h）福岡城（ちょっと）福岡泊 ⑥小倉城（1h）中津城（1h）昼食 杵築城（2h）大分港よりフェリー⑦神戸六甲アイランド着

歩き始めから歩き終りまでが楽しむ時間であり、天候や技術・体力等の理由で山頂へ行く事をあきらめても、その部分だけは残念、でもそれ以外の部分は十分に楽しんだというセンスの良い登山者が増えれば事故も減るだろうと思いますよ。

☆確かにそうですね。でも昔に比べるとツアー登山ご参加の皆様を見ると、ここで言う「センスの良い登山者」が増えてきている様に思いますか？

◎そうですね。私もそう感じます。これは大変良い傾向だと思いますが、それだけに今度は比例して私達企画者のセンスが問われるという状況でもありませんよ。

☆それでは高野さんは、その企画に対して今後どんな事をお考えですか？

◎これからは私達が一から提案するのでは無く、お客様の漠然とした要望をお聞きし、それに対して私達が知識と経験を活かしてよりお客様に喜んで頂ける様な企画に仕上げたいと考えています。例えば穂高を縦走したいと希望があれば、トレーニングの時点からご一緒し、ご本人がレベルアップしたと実感した段階でトライするといった方法。これなら諦めかけていた方にもチャンスはあると思います。ただロープに繋がって「行って来ました！」では無く、きっと本当の達成感を感じて頂けるでしょう。もちろん費用も時間もかかりますが、ガイドとして、そんな仕事が出来れば理想です。

他にも山岳だけに固執するのでは無く、歴史探訪的なツアーもニーズがあれば是非やってみたいです。「登山」というくりでは無く「旅」というくりで今後もガイドを続けて行きたいと思っています。一つはすで作ってみたいので発表させて下さい。

私が添乗員兼ガイドをします。料金は未定ですが、最近の私の考案ツアーの中でもかなりの自信作です。山城もありますが登山ではありません。但し城郭の上り下りや城下町遺構探索など歩きの要素が強いのので観光的ではありません。興味があるお客様に来ていただければ必ず喜んでもらえると思いますよ。興味のある方はお知らせ下さい。

## 2、3名様集まれば ガイドプランで希望の山へ行こう

最寄りの駅まで来てもらえれば、そこから先は高野ガイドが案内。

添乗員無し、貸切バス無しなので超少人数でのツアーが可能です。ご希望であれば切符の手配も当社にお任せ！